目 次

· 十成 2/ 千皮能拍射光報百售
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握と その治療法の開発等に関する研究1
研究代表者 古江 増隆
. 平成 27 年度分担研究報告書
01.油症検診データを用いた基礎的研究11
研究分担者 香月 進
研究協力者 櫻井 利彦,新谷 俊二,高尾 佳子,梶原 淳睦
02 •油症患者血液中の PCDF 類実態調査19
研究分担者 香月 進
研究協力者 梶原 淳睦,平川 博仙,堀 就英,高橋 浩司,安武 大輔, 新谷 依子,小木曽 俊孝,竹中 重幸,飛石 和大,塚谷 裕子,
宮脇 崇,櫻井 利彦,新谷 俊二,高尾 佳子,世良 暢之,
平川 周作
03.地域住民における血中ダイオキシン類濃度と疾病および
疾病マーカーに関する疫学調査31
研究分担者 二宮 利治
04. 桂枝茯苓丸の効果に関する研究
研究分担者 三苫 千景,今福 信一 研究協力者 貝沼 茂三郎
研究協力者 莫洛 戊二郎
05.対照群健康実態調査との比較における油症患者の世代別傾向に関する研究37 研究分担者 赤羽 学
研究为担有 办名 子 研究協力者 松本 伸哉,今村 知明,神奈川 芳行
06.食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握と
その治療法の開発等に関する研究46
研究分担者 吉田 茂生
07 .油症検診受診者におけるマイボーム腺欠損の2年間の変化
研究分担者 上松 聖典
英国 中央 一

80	• 長崎県油症検討研究分担者		る口腔乾燥に関する研究 五郎	.52
09	・油症におけるり 研究分担者		能に関する研究 博	.54
10	研究分担者	宇谷	おける末梢血リンパ球分画の検討厚志 (本美) 清原 龍士	.60
11	·油症認定患者に研究分担者研究協力者	宇谷		.65
12	・油症患者におけ 研究分担者 研究協力者	岩本		.69
13	• 末梢神経伝導逐研究分担者研究協力者	申 敏		.75
14	・カネミ油症患者 研究分担者 研究協力者	村井		.78
15	研究分担者	戸高 広瀬	塩化ビフェニール濃度に及ぼす コレスチミドの影響に関する研究 尊 勇気,上原口 奈美,山本 貴光,境 泰史,本多 彰紀, 直,今地 政美,梶原 淳睦,平川 博仙,高尾 佳子	
16	研究分担者	月森	健康影響に関する研究 清巳 聖子,諸隈 誠一	.84
17	・生薬及び漢方方 研究分担者		リーニングの概要 史	.87

18.カネミ油症患者のダイオキシン類異性体ごとの 濃度の変化(半減期)の変化に関する研究91			
研究分担者 赤羽 学			
研究協力者 松本 伸哉,今村 知明,神奈川 芳行			
19. Helicobacter pylori 除菌後の胃癌発生に対する			
activation-induced cytidine deaminase およびダイオキシンの関与99			
研究分担者 江崎 幹宏			
研究協力者 前畠 裕司			
20. ダイオキシン類によるマウス肺障害における surfactant proteinの発現に関する検討101			
研究分担者 中西 洋一			
研究協力者 演田 直樹			
21. 2,3,3',4,4',5-六塩素化ビフェニル(PCB156)の			
動物肝ミクロゾームによる in vitro 代謝104			
研究分担者 古賀 信幸			
研究協力者 太田 千穂			
22. 2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo-p-dioxin による胎児脳下垂体ホルモンへの影響と その機構解析:aryl hydrocarbon receptor 欠損ラットを用いた検討			
109			
研究分担者 山田 英之			
研究協力者 石井 祐次,武田 知起			
23. 2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo-p-dioxin による性未成熟に対するリポ酸と チアミンの保護効果とその機構120			
研究分担者 山田 英之			
研究協力者 石井 祐次,武田 知起			
7766 美国本刊には関サットを支			
. 研究成果の刊行に関する一覧表 128			